



山本県政、 2期目の指針

山本 一太

2023年3月



基本姿勢

お天道様の下でできないことは、やらない！



姿勢**1** – 「県民全体」のための、透明な県政

県民からの直接の負託に応え、いかなる時も、一部の偏った利益のためではなく
「県民全体のためになるかどうか？」を第一に考える県政を追求する。

常に県民への説明責任を重視し、透明性のある判断と政策形成を心掛ける。

- ①. 「お天道様の下で出来ないことはやらない」という哲学に基づき、清廉潔白な政治・行政を進める。
- ②. 過去4年を含めた職務の進捗と成果を謙虚に見つめ、不断に県民に問う。

県庁を舞台に、政官民の叡智を結集する！



姿勢2 – 政治・行政・民間によるオール群馬体制

県内外を問わず、県政に関わる政治・行政関係者、様々な業種の民間企業・団体等から幅広く知恵と意見を募り、群馬の産業・社会の未来像を描く。

- ①. 県内市町村との緊密に連携し、統合的な政策展開を図る。
- ②. 群馬県議会との十分な意思疎通を図り、信頼関係を築く。

群馬から日本を変え、元気にしていく！



姿勢3 – 日本をリードする挑戦と改革

すべての県職員が持つ潜在力を十二分に引き出し、不断の事業見直しを進め、前例踏襲による停滞した行政を打破する。

- ①. 必要な事業は着実に実施しつつも、財政規律は守り、財政の健全性を確保する。
- ②. 世界に通用する最先端の政策を実現し、「群馬モデル」として内外に発信する。そうすることで、群馬から日本を変え、元気にしていく。



基本政策



「新・群馬県
総合計画」を
着実に実施し、
県民の幸福度を
向上させる。

政策1 – 県民の幸福度向上



- ①. **誰一人取り残されない群馬**：県民一人ひとりが輝き、幸福を実感できる群馬を目指す。
- ②. **幸福度指標の引き上げ**：「群馬県幸福度レポート」を踏まえ、幸福度の指標として県民が重視する所得、健康等について目標を定め、社会全体の幸福度を引き上げる。
- ③. **ワイズスペンディングと未来投資**：県のあり方を長期視点で見据え、将来世代の幸福に向け、最も費用対効果の高い支出（ワイズスペンディング）と大胆な投資を果敢に実行する。

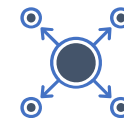
政策2 – 新群馬の創造



3つの
「近未来イメージ」
の実現に向けた
政策を展開する。

- ①. **リトリートの聖地**：県の立地と快過な空間、温泉・食・伝統文化等の魅力を活かし、心と身体を癒す滞在型観光の一大拠点を目指す。
- ②. **クリエイティブの発信源**：アートやコンテンツのみならず、イノベーション等も含めた価値の創出・発信を牽引する企業集積県・人材輩出県となる。
- ③. **レジリエンスの拠点**：感染症、自然災害等のリスクが相対的に低く、太陽光、水力等の再生可能エネルギーも豊富な点を活かし、県民の生活と命を守る。同時に、最先端企業の誘致を図り、首都圏機能のバックアップを行う地域となる。

政策3 – 群馬モデルの発信



「劣化版東京」を
作るかのような
思考に陥ることなく、
群馬ならではの
地域のあり方を
世界に示す。

- ①.「**群馬を開く**」：定住人口、関係人口、交流人口を増やすため、県の内外を問わず多様な人々を受け入れる。そうした人々と県民との融和を図り、多文化共生・共創の社会を構築する。
- ②.「**群馬で創る**」：世界に先駆けて新たな課題に挑戦する課題解決先進県として、官民・内外の力を結集する。そこから独自のアプローチで「群馬モデル」を生み出し、課題の解決に当たる。
- ③.「**群馬が動かす**」：こうした取組の成果を、知事が先頭に立って国内外に発信する。そうすることで、他の地方公共団体の政策をリードし、国政に影響を与え、時には、海外の新たな動きまで誘発する。

参考) 過去4年間の進捗と成果

▶ I 知事によるトップセールス

首相・大臣との直接面会 知事就任以来 67回



菅内閣総理大臣



河野デジタル担当大臣

独自の地域外交



インディアナ州
ホルコム知事と覚書締結

企業経営者へのトップセールス 2021.12~ 28回



新浪サントリーHD社長



三木谷楽天G会長兼社長



フィンランド
ホンコネン科学・文化大臣と会談

1 知事によるトップセールス

湯けむりフォーラム

議論で生まれたアイデアを群馬県が実現へ



あらゆるメディアを通じた
情報発信の強化

「温泉文化」 ユネスコ無形文化遺産登録活動の推進



知事の会、
国会議員連盟
を立ち上げ



YouTubeチャンネル 日経テレ東大学▶
再生回数 約690万回(7本)



▶ 2 県GDP・県民所得の拡大

ネッゲン NETSUGEN を設置

新たなビジネスや地域づくりにチャレンジする人が
集まるイノベーション創出拠点

稼働率100%



NETSUGEN
GUNMA PREF. FOREST CAMP

G7デジタル・技術大臣会合の誘致

高崎と伊香保温泉で開催

群馬県として初



2 県GDP・県民所得の拡大

農産品解析&PRチーム
健康に関与する成分の科学的な分析



林業の競争力強化
一例：タワーヤード導入
による生産性向上



県農畜産物等の輸出等 2021年 14億907万円

過去最高

2 県GDP・県民所得の拡大

企業誘致

製造業からITサービス産業まで幅広く誘致活動

日本ミシュランタイヤ本社・デロイトトーマツ・
アクセンチュア等が進出

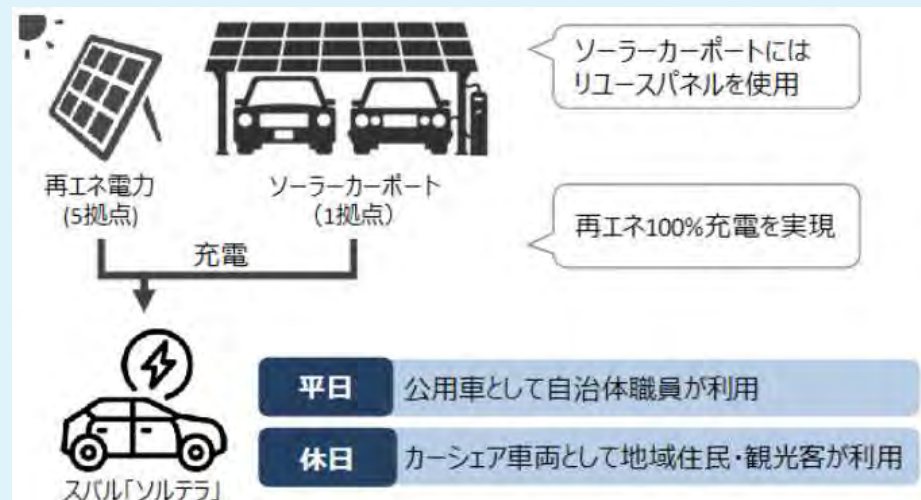


日本ミシュランタイヤ

高崎玉村スマートIC
北地区工業団地



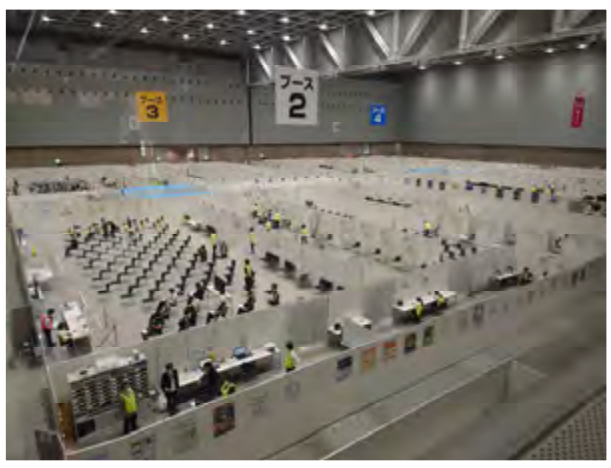
EVカーシェアリング実証予定



スバル「ソルテラ」

▶ 3 命と暮らしを守るコロナ対策

ワクチン接種の加速化を図るため
東毛・県央ワクチン接種センターを開設



稼働率・接種
実績とも全国
トップクラス

約103万回を接種
県央 約75万回
東毛 約28万回



飲食店舗の感染対策認定の開始

全国に先行、認定件数1万件を突破



中小企業向け7年無利子融資
支援の手厚さ全国トップクラス

▶ 4 安心を支える社会基盤整備

こども医療費無料化を高校生まで拡大

支援対象・使いやすさ全国トップ

子ども医療費無料化

対象拡大

現状でも全国
トップクラス

中学生まで

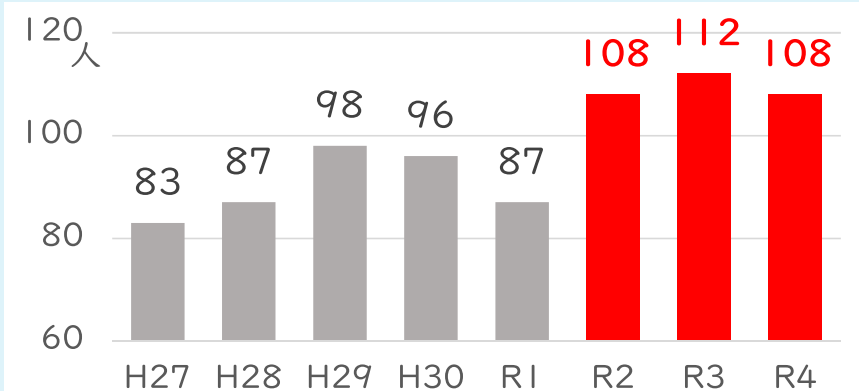
自己負担なし
窓口支払なし
所得制限なし

高校生まで**拡大!**

医師臨床研修マッチング数増加
医師不足に対応

小児医療センターを再整備

小児・周産期医療を強化



▶ 4 安心を支える社会基盤整備

弱視の早期発見

県内全市町村で、3歳児健診に弱視の可能性を判定する屈折検査を導入

全国初



障害者芸術文化
活動支援センターを設置

生理用ナプキン無料提供サービス
オイテル
「OiTr」を県有施設に導入



医療的ケア児等支援センターを設置
医療的ケアが必要な児童とその家族を支援

4 安心を支える社会基盤整備

公共事業

防災対策や基幹道路整備など
安定的・持続的に実施



県営水力発電所の電気を届ける
「電源群馬水力プラン」を実施

大雨時デジタル避難訓練の実施

参加者8万人



CSFワクチン接種 民間獣医師への 拡大

全国初



▶ 5 新たな県民の誇り育成

ぐんまちゃん
アニメ放送の実現

自治体として
全国初

放送前後で認知率16%上昇



ぐんまちゃん シーズン2
GUNMACHAN

2023年4月
TV放送スタート!

移住希望地ランキング向上

(ふるさと回帰支援センター)

群馬県の全国順位



“愛郷ぐんま”による観光需要急回復

第1弾の利用者数 32.7万人

対前年同月比(2022年7月)

全国1位

▶ 5 新たな県民の誇り育成

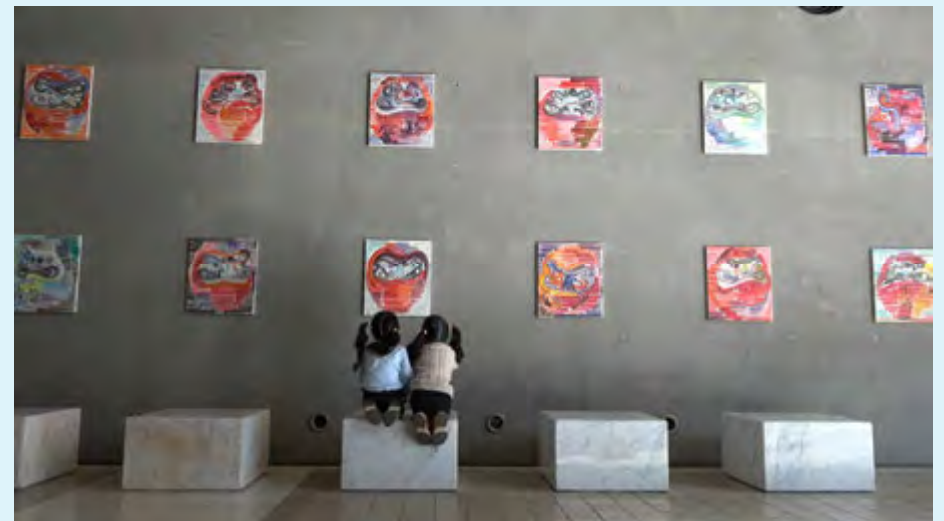
群馬県幸福度レポートを作成、毎年公表
県民の幸福度を「見える化」し、県政に活用



群馬パーセントフォーアート推進条例

群馬県をクリエイティブの発信源に

全国初



インターネット上の誹謗中傷対策

全国初の条例

▶ 6 次世代の教育イノベーション

公立小中学校の全学年を
35人以下学級に
(小1・2は30人以下)
先進的9県の一つ



県立高校1人1台PC整備



全国41位から
トップ6県の
一つに躍進

全県立高校でSTEAM教育を実施

Science	科学
Technology	技術
Engineering	工学
Art	芸術
Mathematics	数学



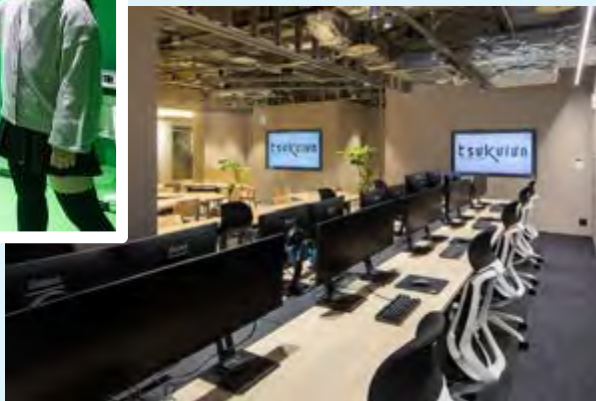
▶ 6 次世代の教育イノベーション

ツクルン tsukurunを設置

デジタルクリエイティブ人材を育成する拠点



全国初

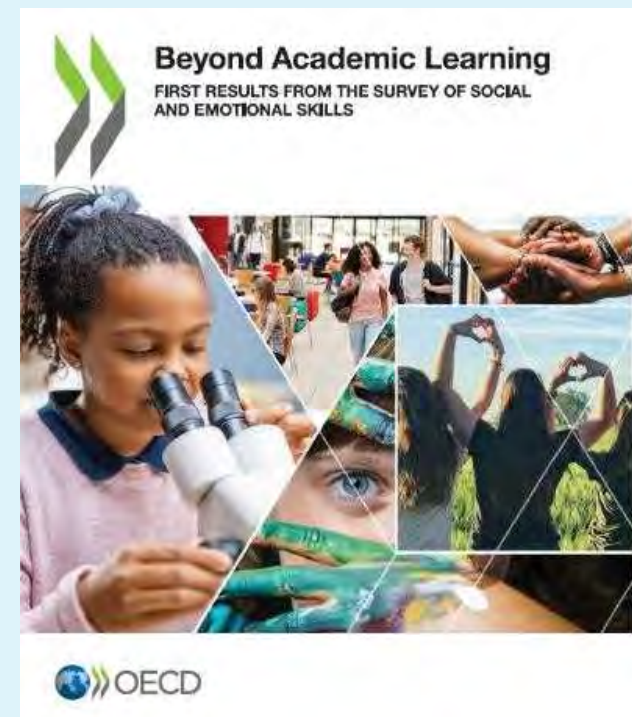


県内の大半の高校(60校)で 全国初
選挙出前授業を実施、若者投票率向上

OECDによる社会情動的スキル 国際調査(SSSES)に参加

こどもの多面的な能力を
伸ばすための調査

日本で唯一

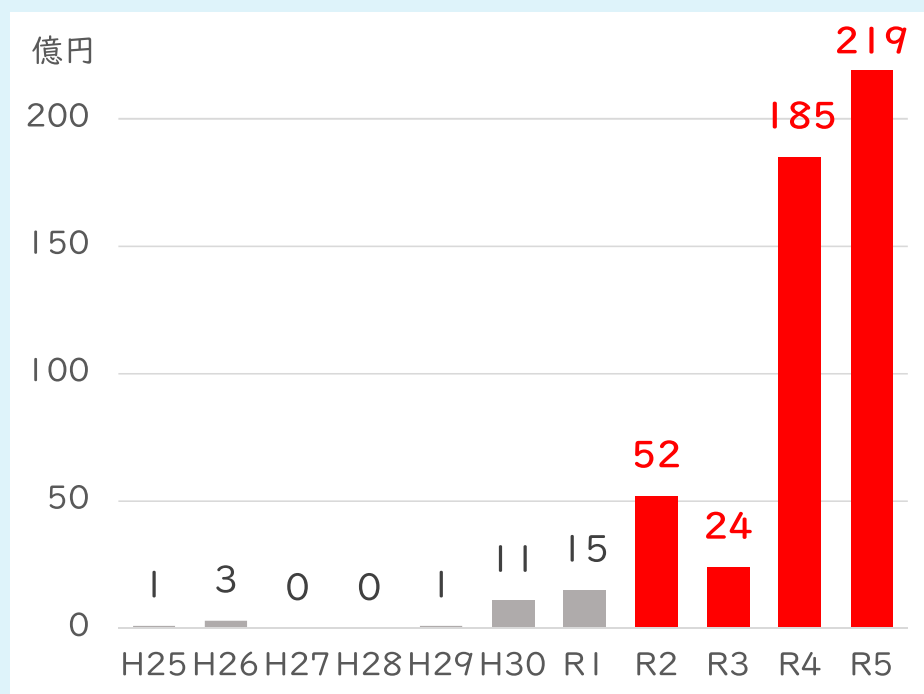


7 行財政改革（財政の健全化）

基金残高

全国最低レベルから

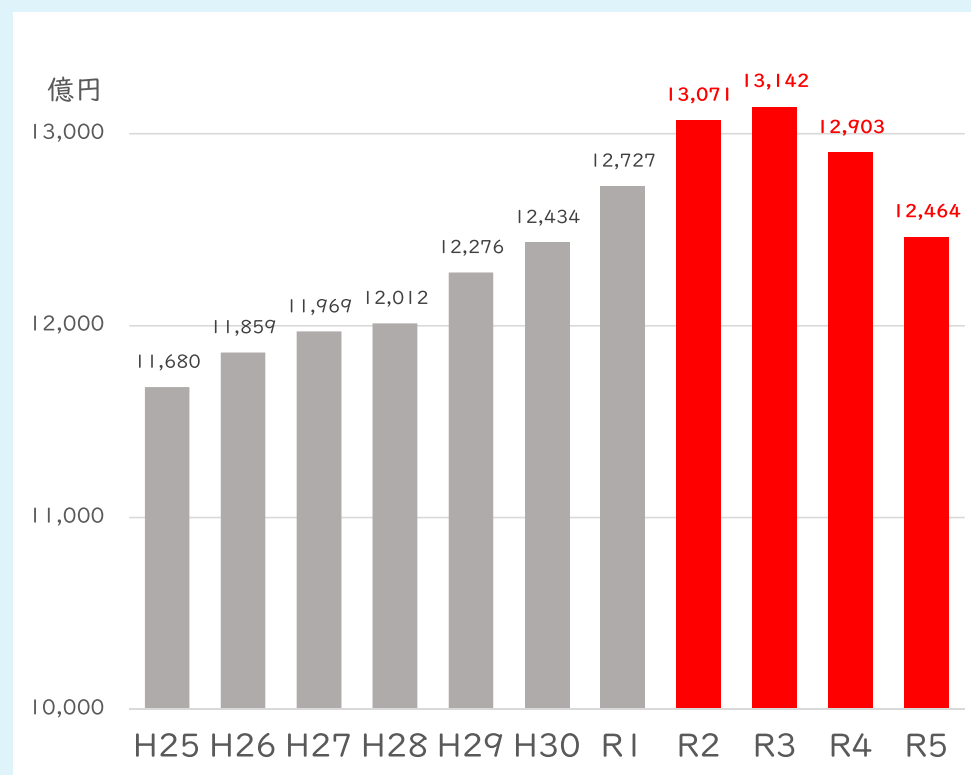
全国中位まで回復



県債残高

H19から15年連続して増加していたものを

2年連続で減少



7 行財政改革

ワイズスペンディングの実践



一例: デジタルワクチン手帳を
全国で最初 に導入
導入経費 700万円
登録者数 35万人超

費用対効果は
全国最高

県庁部長級ポストへの女性登用拡大



県有施設のあり方見直しを推進

「自我作古チーム」「政策プレゼン」 若手からボトムアップで政策を立案

▶ 8 県政の透明化・オープン化

動画放送スタジオ「tsulunós」 県職員による自主運営

全国初



動画本数 5,041本
再生回数 1,706万回
〈2023.2月末時点〉



未来構想フォーラム

県内各地で全12回開催
のべ2,600人が参加



記者会見 発信回数的大幅拡大

知事就任以来 250回
〈2023.2月末時点〉

YouTubeでのライブ配信
手話通訳、要約筆記を同時に実施



A photograph of a man with dark hair, wearing a white button-down shirt, smiling broadly and petting a golden retriever. The dog is looking towards the camera with its mouth open, appearing happy. The background is slightly blurred, showing what might be a building or fence.

**今後4年間で、
県に、さらなる飛躍を！**